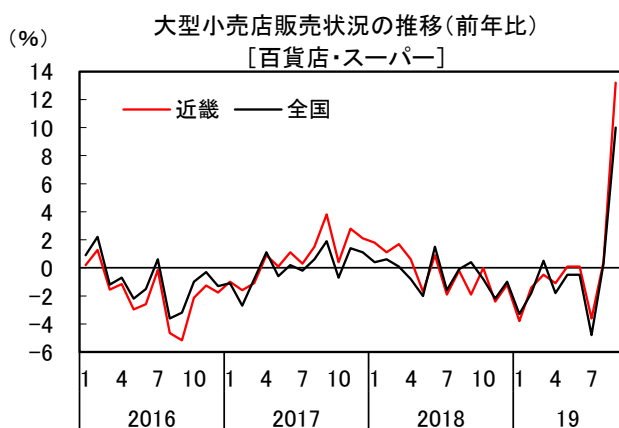
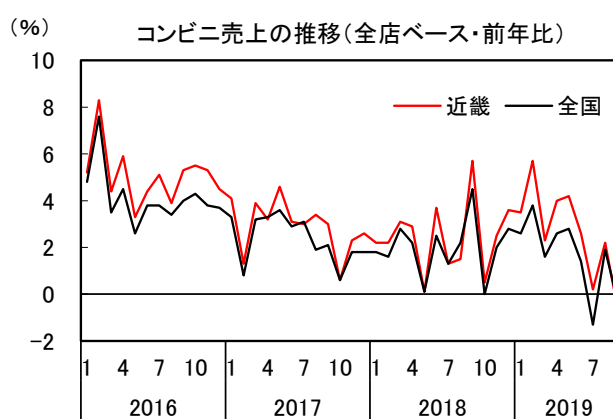


関西の景気トピックス【消費関連（19年9月）】

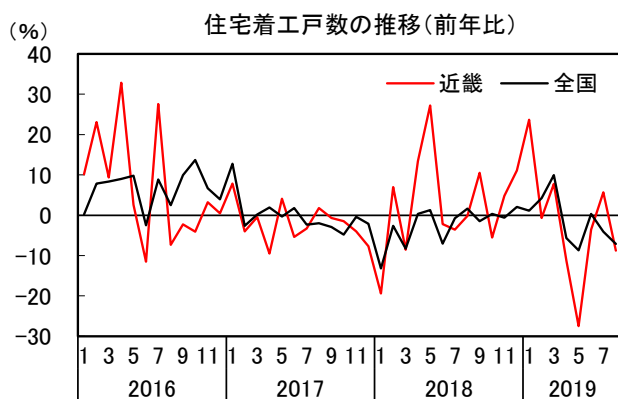
- 19年9月の大型小売店販売状況（経済産業省）は前年比プラス13.2%と2か月連続の増加となっている。10月からの消費増税を前に駆け込み需要が増えた影響で、百貨店を中心に売上が大きく伸びた（業態別には、百貨店がプラス29.5%、スーパーがプラス3.4%）。
- コンビニ売上（経済産業省）の9月は、全店ベースで前年比マイナス0.5%と減少した。昨年が台風などの影響で大きく伸びた反動が主因とみられる。
- 住宅着工戸数の（国土交通省）8月は、前年比マイナス8.8%と2か月ぶりの減少となった。持家は13か月連続でプラスとなったものの、貸家、分譲ともに減少している。
- 毎月勤労統計調査（厚生労働省）でみた賃金動向については、大阪は直近で前年を下回る動きが続いている。所得環境が良くないことで、消費増税による影響も長引く可能性がある。



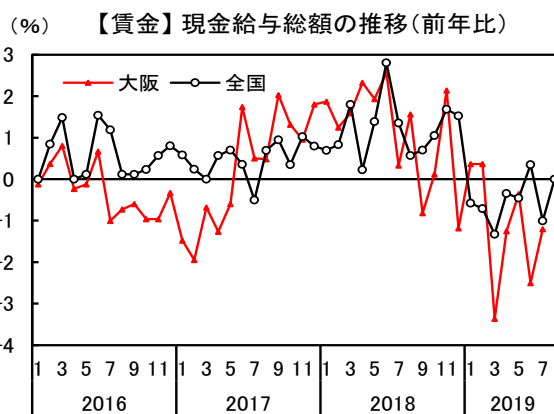
(出所) 経済産業省「大型小売店販売状況」



(出所) 経済産業省



(出所) 国土交通省「建築着工統計」



(出所) 厚生労働省「毎月勤労統計調査」
※大阪の19年6、7月データは実数の前年比。それ以外は指数の前年比

本件照会先: 大阪本社 荒木秀之
TEL:06(4705)3635 mail:hd-araki@rri.co.jp